

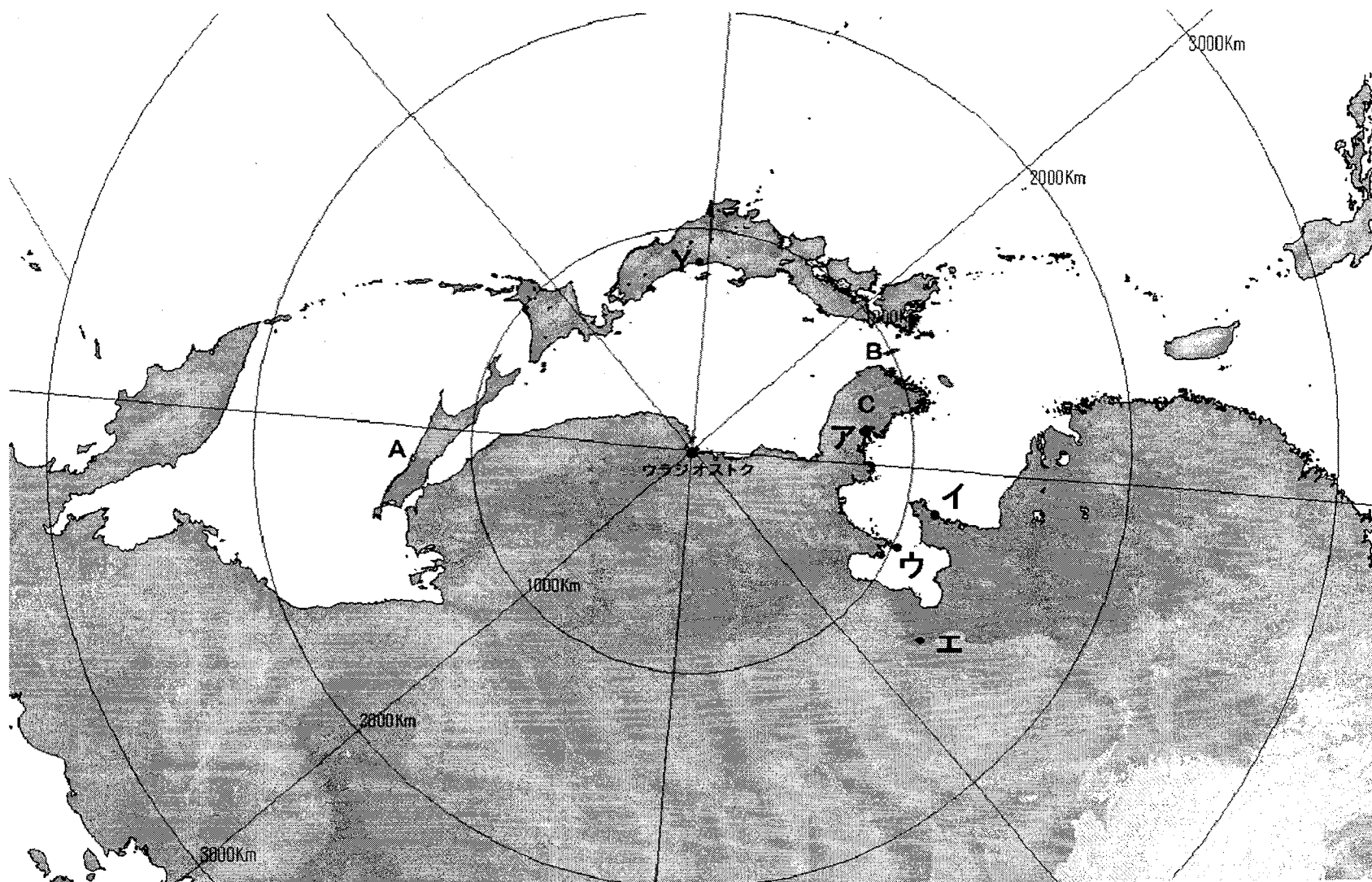
2010年度

第1回入学試験問題(社会)

晃華学園中学校

※答えはすべて解答用紙に記入すること。

- 1 下の地図は、ロシアの都市ウラジオストクを中心にして、日本列島をアジア大陸の側から見る視点でつくられたものです。これを見て、後の各問いに答えなさい。



- 問1 日本はよく孤立した島国であるといわれます。しかし、上の地図を見ると島国とは違った見方をすることもできます。
- (1) 地図中のAの島、Cの半島はそれぞれ何とよばれますか、答えなさい。
- (2) 上の地図では日本は島国とは違って、どのように見えますか説明しなさい。
- 問2 地図中Bの島は、その位置関係から歴史的に日本とC半島の交流や戦争に大きくかかわってきました。Bの島について次の各問いに答えなさい。
- (1) 13世紀、C半島と中国を征服した強大な帝国は、2度にわたりBを侵略した後に北九州に攻め込もうとしました。この2度の出来事を合わせて何といいますか、2文字で答えなさい。
- (2) 豊臣秀吉は、日本国内の平定を終えた後、中国の明を征服するために北九州からBを経て大軍をC半島に攻め込ませました。秀吉が日本国内平定をほぼ達成したのはどの出来事によってですか、次から1つ選び、記号で答えなさい。
- (ア) 関東地方最大の戦国大名である小田原の北条氏を滅ぼし、東北地方の有力大名伊達政宗を服従させた。
- (イ) 天皇から関白の地位を与えられたため、全国のほとんどの大名が秀吉に服従した。
- (ウ) 四国を支配していた戦国大名の長宗我部氏を従わせた。
- (エ) 刀狩令と検地によって、農民から武器を取り上げ、農業に専念させる体制を確立させた。
- (3) 20世紀に入って間もなく、日本海軍の連合艦隊はBの沖合で、当時日本と戦争していた相手国の大艦隊と激戦を行い勝利しました。世界最強と言われていた相手国の大艦隊は、地図中のウラジオストク港にある自国の基地を目指していましたが、当時の日本の指導者たちは、もしこの戦いで日本海軍が負けてしまうと日本は壊滅的な打撃を受けて敗北してしまうと考えていました。なぜ、相手国の大艦隊がウラジオストク港に入ることを阻止しなければならなかったのか、地図を参考にしてその理由を考えて答えなさい。

(4) (3) の戦争の後に結ばれた条約で日本が獲得し、後に南満州鉄道の起点となった都市の名前を答えなさい。また、その場所を地図中ア～エの中から選び、記号で答えなさい。

(5) Bの島は現在の何県に所属していますか、次から選び、記号で答えなさい。

(ア) 福岡県 (イ) 佐賀県 (ウ) 長崎県 (エ) 山口県 (オ) 島根県

問3 ウラジオストク港と地図中Yの港は定期航路で結ばれています。Yの港がある県の説明として正しいものを、次から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 北部には合掌造りとよばれる伝統的な民家が、南部には輪中地帯がみられる。
 (イ) 抑制栽培による野菜の生産がさかんなほか、りんごやぶどうの生産は全国2位である。
 (ウ) 平野部では米の単作が行われ、工業地域では石油精製・金属・化学工業がさかんである。
 (エ) チューリップの球根栽培がさかんなほか、漆器や陶磁器などの伝統工業が発展している。

2

下のA、Bの資料は、ある法律の一部です。これを読んで、後の各問いに答えなさい。

A

- 第1条 大日本帝国は万世一系の天皇がこの国を統治する。
 第4条 天皇は国の元首であり統治権を一手ににぎり、この憲法に従って国を統治する。
 第11条 天皇は陸海軍を する。
 第33条 帝国議会は (①) ・衆議院の両院から成立する。
 第35条 衆議院は選挙法の定めるところにより、公選された議員から組織される。
 第71条 帝国議会において予算についての話し合いがまとまらなかった場合、または予算が成立しなかった場合は、政府は前年度の予算を施行する。

B

- 第1条 天皇は、日本国の象徴であり日本国民統合の象徴であつて、この地位は、主権の存する日本国民の総意に基く。
 第9条 ①日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
 ②前項の目的を達成するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。
 第41条 国会は、国権の最高機関であつて、国の唯一の (②) 機関である。

問1 (①)、(②) にあてはまる語句を答えなさい。

問2 に当てはまる語句を、下から1つ選び、記号で答えなさい。
 (ア) 設立 (イ) 監督 (ウ) 募集 (エ) 統帥

問3 資料Aでは主権者が誰であることが分かりますか、答えなさい。

問4 資料Aの第35条について、次の各問いに答えなさい。

- (1) 選挙法が改正され、男子普通選挙になったのはいつですか、下から1つ選び、記号で答えなさい。
 (2) 選挙法が改正され、女性にも参政権が与えられるようになったのはいつですか、下から1つ選び、記号で答えなさい。
 (ア) 第一次世界大戦が終わったころ
 (イ) 治安維持法が制定されたころ
 (ウ) 平民宰相として人気が高かった原敬首相が暗殺されたころ
 (エ) アジア・太平洋戦争が始まったころ
 (オ) 第二次世界大戦が終わったころ
 (カ) 連合軍による占領が終わり、日本の独立が回復したころ

問5 資料Aでは第71条に書かれているように予算の決定が行われます。資料Bの法律では予算について衆議院と参議院で異なった議決をした場合、その後どのような方法で予算が決定されることになっていますか、説明しなさい。

3 次の〔1〕～〔4〕の文章は、いくつかの都道府県の環境基本条例の最初の部分です。これを読んで、後の各問いに答えなさい。

- 〔1〕私たちのふるさと××は、中央部を中国山地が走り、日本海、響灘、瀬戸内海と三方を海に囲まれ、山陰と山陽という二つの異なる環境特性を有することから、多彩で豊かな自然を形成しており、古くから私たち県民に種々の恵みをもたらしてきた。私たちは、このように環境から多くの恵みを受ける一方で……
- 〔2〕私たちのふるさと〇〇は、①180キロメートルに及ぶ海岸線、霞ヶ浦、筑波山に代表される豊かな水、緑の山野に恵まれ、先人たちのたゆまぬ努力と進取の精神により、自然との調和の中で今日の豊かな生活を築いてきた。しかしながら、近年の都市化の進展や県民の生活様式の変化等に伴い、生活の利便性が高まる一方で……
- 〔3〕□□県は、緑の山々が連なる奥羽山脈や原生的ブナ林を有する白神山地、静かなたたずまいの十和田湖や田沢湖など、四季折々の色彩あふれる豊かな自然を擁し、日本海に向かって肥よくな平野が開けている。このすぐれた環境の中、私たちは、さわやかな空気や清らかな水に触れ合いながら、個性的で豊かな伝統や文化をはぐくんできた。……
- 〔4〕私たちのふるさと△△は、玄界灘、有明海という環境特性の異なる二つの海に面し、②内陸部は豊かな緑と美しい棚田を抱えた山々と肥よくな平野が広がる中に、湖沼やクリークが点在するなど、多彩な自然を織り成しており、私たちはその恵みの中で個性的な伝統や文化を育んできた。しかしながら、近年の資源やエネルギーを大量に消費する諸活動は……

- 問1 〔1〕、〔3〕の文章が示す都道府県名をそれぞれ答えなさい。
- 問2 〔2〕、〔4〕の文章が示す都道府県を、下の表（ア）～（エ）よりそれぞれ1つ選び、記号で答えなさい。

	面積（km ² ）	人口（万人）	貨物輸送（万トン）				新幹線停車 駅の有無	定期便の就航す る飛行場の有無
			鉄道	自動車	海上	航空		
（ア）	11612	112	61	4580	114	2488	○	○
（イ）	6113	147	90	6076	5826	3212	○	○
（ウ）	2440	86	35	4475	71	960	—	○
（エ）	6096	297	39	14951	1980	—	—	—

- （「データでみる県勢 2009」より作成）
- 問3 下線①の海岸線の様子を説明したものとして正しいものを、次から1つ選び、記号で答えなさい。
- （ア）リアス式の海岸がつづき、天然の良港に恵まれていることから、水あげの多い漁港が多数存在している。
- （イ）かつては大規模な塩田が広がっていたが、現在は観光用のものがわずかに残っているだけである。
- （ウ）広大な土地と労働力があることから、電気機械・自動車など機械工業を中心とした工業地域が形成されている。
- （エ）砂丘に掘り込み港をつくり、鉄鋼・石油化学コンビナートなど重化学工業を中心とした工業地域が形成されている。
- 問4 下線②の平野は何とよばれますか、答えなさい。

- 4 次の資料は、江戸時代のある儒学者が、6代将軍家宣^{いえのぶ}のために行った歴史の授業をまとめた書物の一部を現代語訳したものです。これを読んで、後の各問いに答えなさい。

清和天皇^{せいわ}は幼少であったため、天皇の外祖父にあたる藤原良房^{よしふさ}が(1)になった。これが外戚^{がいせき}が権力をにぎった始まりである。その後、藤原基経^{もとつね}が光孝天皇^{こうこう}の(2)となり、藤原氏の権勢は日々盛んになっていった。A. 冷泉天皇から後冷泉天皇までの8代103年間は、外戚が権力を独占し、藤原氏は全盛期をむかえた。その後、後三条天皇^{ごさんじょう}と白河天皇^{しらかわ}は親政を行い、藤原氏をおさえた。B. 堀河天皇から安徳天皇^{あんとく}までの9代97年間は、政治は上皇が行った。……

C. 武家は(3)が幕府を開いて父子3代で約33年間天下の武力をにぎった。その後、北条義時が承久の乱に勝利して天下の実権をにぎった。D. そして北条氏は7代112年間に天下を支配したが高時の時代に滅亡した。その後、後醍醐天皇^{めつぽう}が親政を行ったが、(4)がそむいたため天皇は都から逃れ、(4)は幕府を開き、E. その子孫が引き続き天下を支配した。その後、織田信長が力をのばし、将軍^{はうし}を廃止して天下に号令しようとしたが、成功しないうちに家来の明智光秀によって殺された。F. 豊臣氏は自ら(2)となって天下の権力を思いのままにしたが、それは15年間であった。その後、とうとうG. 徳川家の世の中となった。

問1 (1)～(4)にあてはまる語句を答えなさい。

問2 次の①、②は、昔の歴史書に残されている文を現代語訳したものです。それぞれの文は、下線A～Gのどの時期のものでしょうか、記号で答えなさい。

①「この世の中は私のためにあるようなものだ。満月が欠けていないように、私はとても満足している」

②「天下の土民たちが立ち上がり、徳政だと言って酒屋・土倉・寺院などを襲撃^{しゅうげき}し、質入れした品物を取り返し、借金証文を破り捨てた。日本の国がはじまって以来、土民が立ち上がったのは、これが最初である」

問3 下線Cから下線Gの時代が終わるまで、日本では武士が世の中を支配する時代が続きました。これはどれくらいの期間続きましたか、次から1つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 約1000年間 (イ) 約760年間 (ウ) 約680年間 (エ) 約420年間 (オ) 約260年間

2010年度 第1回入学試験解答用紙(社会)

※の欄には何も記入しないこと

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※

1

問1

(1)	A		C	
-----	---	--	---	--

(2)

問2

(1)

(2)

(3)

(4)

都市

記号

(5)

問3

※

2

問1

①

②

問2

※

問3

問4

(1)

(2)

問5

3

問1

〔1〕

〔3〕

問2

〔2〕

〔4〕

問3

問4

※

4

問1

(1)

(2)

(3)

(4)

問2

①

②

問3

※